

◆◆◆◆◆ Boston Monthly ◆◆◆◆◆

発行日：平成30年2月15日 ポストンマンズリー 3月号 発行者：坂井 浩

3月の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2/11★	12★ 振替休日休講	13	14 公立高 推薦入試日	15	16 私立高入試A日程	17
18★	19	20 私立高入試B日程	21	22	23	24
25★	26	27	28	3/1	2	3
4★	5	6 ← 公立高入試 中学部休講	7	8	9	10
11★	12 →	13	14	15 公立中卒業式	16 公立高校合格発表	17
18★	19	20 公立小卒業式	21 春分の日 通常授業実施 3学期通常授業終了	22	23 公立小中 修了式	24
25	26	27	28	29	30	31

★★春期講習会の詳細は各講習会の案内をご参照下さい。新年度は4月9日(月)開始です★★

3月度の日程と費用について

《2月度の授業について》
 ◎ 今年度の通常授業は、3月21日(水)までとなります。
 ◎ 3月6日(火)は公立高校入試のため、中学部の授業は休講です(小学生は総合試験を実施します)。
 ★3月21日(水)は祝日ですが、他曜日との回数調整により、通常授業を実施します。

《3月度お月謝について》
 3月度のお月謝は通常通りお納め下さい。
 ◇銀行・郵便局口座引落の方
 2月28日(水)にご指定の口座より引落させていただきます。
 ◇郵便局の払込取扱票でご納入の方
 3月5日(月)までにご納入をお願いします。

《春期講習について》
 今月初めより春期講習会の案内をお渡ししています。各学年により日程が違いますのでご確認ください。

《新年度について》
 新年度の時間割を先日より、配布しております。3月に入ってから新年度の教科確認をさせていただきたくご案内いたします。新年度もよろしくお願いいたします。

小学生へのお知らせ

小学部は3月6日(火)～3月12日(月)の期間で今年度、最後の総合試験を実施いたします。早めの復習を心がけて、好結果を残してくれることを期待しています。試験範囲等の詳細は、各クラスで連絡します。

新入会員受付について

新入会員の受付を行っております。ポストンの考え方や取組みに共感していただける新入会員を募集しております。学習塾を検討している方、ご興味のある方がいらっしゃれば、是非、ご紹介下さい。資料等は受付までご連絡いただければ、用意いたします。

ポストンより一言

宮の森校 佐藤 清吾

道のりは人さまざま

指導者として毎日の授業を取り組む上で、生徒に「習慣づけ」を定着させることはとても重要なことです。授業で出された宿題、前回の授業の復習、単語テストへの取り組み等々がなされているか。特に、初めてポストン通いを始めた生徒や、小学生から中1生になった直後の宿題の確認は、指導者側としては本当に大変な作業です。

「やったんだけど家に置いてきた。」「無くなった。」「忙しくてやる時間がなかった。」「宿題のページをメモするのを忘れた。」等々、答えを丸写しして、全部〇をつけてきて平然と見せる生徒もいます。どれも自分自身の事前の注意力や、行動力で解決できることが、ほとんどです。

すべてが嘘だとは思いませんが、長くこの仕事をやっている、その生徒の日頃の様子、字の書き方、弁明をする顔の表情から、ほぼ、その子供たちがどういう状況なのかわかってしまうのです。なんとかその場を逃れようと、子供ながらに様々な言い訳を考えますが、「それはまかり通らない」ということを妥協なく指導していく。習慣づけが確立するまで「忍耐」をもって指導していく。本当にこれが一番しんどいです。そんなことで、宿題チェックの時間は、大げさに言うと生徒との「戦い」の場です。

しかしながら、続けていくと、中学生では中2になった頃からは、言い訳など通用しないことが自分の成長と共にわかりはじめ、ほとんどの生徒がしっかりこなしてくるようになります。

このように習慣化されると、ぐっとそのクラス自体の雰囲気も変わっていきます。ほぼ毎行われる授業開始直後の小テスト、小テストの平均点でつけられた順位からの座席指定等も相まって、生徒たちは、宿題や復習を効率よく行うために、また、一つでもよい座席を確保するために、授業に取り組む姿勢も前向きになっていきます。

つまり、「学ぶ集団」が出来上がっていくわけです。

毎年、多い少ないはありますが、そんな紆余曲折を通して子供たちは成長していき、自分の指導者としての経験値も上がっていきます。

今年の宮の森校で指導している中3生は、まさにそんな「戦い」が多い学年でした。逆に去年の卒業生は早く習慣づけが定着した生徒が多かっただけに、余計に心配しました。

そんな今年の中3生も、目標に向かって只今、急成長している真っ最中です。「スイッチON」になってから、半年前には見せなかった「なんとか受かってやろう、1点でも多く取ってやろう」という意気込みは、ものすごいものです。それは去年の卒業生をも凌ぐパワーで、これからの伸びも期待できる、例年に負けない立派な受験生となりました。

「目標に至るまでのアプローチの仕方は、その人その人で全く違う。それはそれでいいんだ。」今年度の受験生には、まさに人間、十人十色ということをお勉強させられました。何年たっても教育の世界は奥深いものです。